

(4) 労働争議（公益事業）の実情調査

ア 概況

- (ア) 令和7年度に行った公益事業に係る労働争議の実情調査は、22件であった。
- (イ) 業種別では、医療事業が13件、運輸業が8件（旅客2件、貨物3件、港湾3件）、電力業が1件であった。
- (ウ) 調査回数は、延べ39回で、1件当たり平均1.8回であった。

イ 労働争議の実情調査一覧表(公益事業)

番号	通知者	組合員数	要求項目	通知年月日	争議予定年月日(以降)	調査	
						回数	結果
7-20	全済生会労働組合	345	2025年度夏季一時金について、夏季休暇について	7.5.2	7.5.13	2	解決
7-21	富山赤十字病院労働組合	522	賃金改善、一時金要求等	7.5.2	7.5.19	3	解決
7-22	全日本運輸産業労働組合連合会	1,600	一時金の要求貫徹、雇用対策と労働協約の取り組み	7.5.21	7.6.6	2	解決
7-24	富山県厚生農業協同組合連合会労働組合	940	夏期一時金要求	7.6.6	7.6.18	1	解決
7-25	全日本港湾労働組合日本海地方支部	538	夏季一時金要求、労働条件等	7.6.12	7.6.28	2	解決
7-27	全国労災病院労働組合	165	2月21日付要求事項のうち未解決の要求事項	7.9.18	7.9.29	2	解決
7-28	富山県医療労働組合連合会	134	富山県医労連傘下組合の25秋闘要求の実現等	7.9.29	7.11.6	2	解決
7-30	全済生会労働組合	345	2025年度秋年末一時金について等	7.10.10	7.10.23	1	解決
7-32	富山赤十字病院労働組合	510	全日赤2025年度統一要求の早期決着等	7.10.17	7.10.28	2	解決
7-33	全日本運輸産業労働組合連合会	1,423	年末一時金闘争の取り組み、雇用対策の取組み等	7.10.30	7.11.14	3	解決
7-34	全日本港湾労働組合日本海地方支部	528	冬季一時金に関する取扱い、労働条件等に関する取扱い	7.11.7	7.11.28	1	解決

番号	通知者	組合員数	要求項目	通知年月日	争議予定年月日(以降)	調査	
						回数	結果
7-35	富山県厚生農業協同組合連合会労働組合	935	2025年秋期諸要求、年末一時金	7.11.7	7.11.21	1	解決
7-36	日本私鉄労働組合総連合会	721	2025年秋闘における、治療と仕事の両立支援のための環境整備等	7.11.10	7.11.22	2	解決
8-4	全国労災病院労働組合	150	病院の統廃合・移譲・縮小反対及び充実に向けた要求等	8.2.27	8.3.12	2	継続
8-6	全国電力関連産業労働組合総連合	2,863	2026年秋期生活闘争	8.2.27	8.3.13	1	解決
8-7	富山県医療労働組合連合会 富山民医連労働組合 双星会労働組合	332	傘下組合の春闘要求の実現	8.2.27	8.3.13	2	継続
8-8	全日本港湾労働組合	531	賃金引上げ、定年延長等	8.3.2	8.3.13	2	解決
8-9	全日本運輸産業労働組合連合会	1,420	賃金引上げ、一時金の取組み等	8.3.3	8.3.19	2	継続
8-12	日本私鉄労働組合総連合会	713	26春闘(賃金、臨時給等の引上げ等)	8.3.6	8.3.20	2	解決
8-14	富山県医療労働組合連合会 とやま虹の会労働組合	78	春闘の実現、賃金と雇用の確保等	8.3.4	8.3.25	1	継続
8-15	富山県厚生農業協同組合連合会労働組合	928	年度末手当要求、2026年春闘要求	8.3.6	8.3.19	2	解決
8-16	全済生会労働組合	345	賃金について、労働環境改善について等	8.3.18	8.3.31	1	継続